

# 米づくり情報 第11号

令和4年9月2日

平坦部(佐賀県農業試験研究センター)

## 本年産水稻の生育状況(9月2日)

移植日	項目		年次	草丈 (cm)	茎数 (本/m <sup>2</sup> )	葉色 (SPAD)	概況 (平年と比較して)
	品種						
6/20	ヒヨクモチ		本年 (平年) 平年比(差)	88.7 (84.1) (105)	587 (540) (109)	38.0 (38.8) (-0.8)	【気象】8月26～9月1日まで ◆平均気温…平年より0.5℃高い ◆日照時間…長い(平年比129%) ◆降水量…少ない(平年比14%)
移植日	項目	年次	出穂期 (月/日)	成熟期 (月/日)	穂数 (本/m <sup>2</sup> )	主稈 葉数	【生育】 「ヒヨクモチ」は草丈やや高く、茎数多かつた。
6月17日	夢しずく	本年	8/15	未	299	13.8	
		平年	8/17	9/24	369	13.3	
6月17日	ヒノヒカリ	本年	8/25	未	-	14.4	【出穂期】 「夢しずく」…2日早い 「ヒノヒカリ」…2日早い 「さがびより」…1日早い
		平年	8/27	10/8	409	14.3	
6月20日	さがびより	本年	8/31	未	-	15.2	【穂数】 「夢しずく」の穂数は少ない
		平年	9/1	10/13	377	15.0	
6月20日	ヒヨクモチ	本年	未	未	-	15.7	【葉耳間長】 「ヒヨクモチ」で+7.1cmとなっている。
		平年	9/6	10/29	450	15.9	
留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 水管理は、収穫1週間前まで間断灌水を行う。</li> <li>○ トビイロウンカ、紋枯れ病、いもち病、カメムシ等の病害虫については、地域の発生状況を確認のうえ、適期防除に努める。</li> </ul>						

注1)「夢しずく」、「ヒノヒカリ」は、6月17日移植の稚苗(播種期5/23、播種量 湿籾 180g/箱)

「さがびより」、「ヒヨクモチ」は、6月20日移植の稚苗(播種期5/26 播種量 湿籾 180g/箱)

2)栽植密度:「夢しずく」は、条間30cm×株間17cm, 19.6株/m<sup>2</sup>(65株/坪)

「さがびより」は、条間30cm×株間20cm, 16.7株/m<sup>2</sup>(55株/坪)

「ヒノヒカリ」「ヒヨクモチ」は、条間30cm×株間15cm, 22.2株/m<sup>2</sup>(73株/坪)

3)栽培管理:施肥法は県基準に準じ、防除他はセンターの慣行による。

4)概況欄の【草丈】、【茎数】の平年値との比較については、以下のように定義している。

低い(少ない):94以下、やや低い(やや少ない):95～98、平年並み:99～101、

やや高い(やや多い):102～105、高い(多い):106以上。

5)平年値は、収量について過去の全試験年次の標準偏差(σ)を算出し、±1σの外側にある年次を除く年次を対象にした、各項目の単純平均値。

ただし、「ヒヨクモチ」9月2日時点の草丈、茎数、葉色はH30～R3の3ヶ年の単純平均。蓄積データが少ないため参考値とする。

【窒素の時期別施用量(N kg/10a)】

品 種	基 肥	中 追	穂肥 I	穂肥 II	実 肥
夢しずく	3.0	0.0	2.0(7/29)	—	—
ヒノヒカリ	4.0	2.0(7/8)	3.0(8/5)	—	—
さがびより	5.0	0.0	2.0(8/12)	—	—
ヒヨクモチ	4.0	3.0(7/13)	4.0(8/18)	1.5(8/25)	1.5

※括弧内の日付は農試作況圃場における施用日

令和4年産 稲作期間気象図

アメダス観測値(佐賀)

農業試験研究センター  
作物栽培研究担当

